

牧之原市菊川市学校組合教育委員会 会議録

令和5年2月16日、牧之原市菊川市学校組合教育委員会が牧之原市役所相良庁舎会議室に招集された。

この委員会に付議するため、委員長の告示した議案は次のとおりである。

付議議案

- 報告第7号 令和4年度第3回牧之原市就学支援委員会について
議案第3号 令和5年度教育費当初予算（案）について

出席委員

1番 橋本 勝	事務局	教育文化部長	内山卓也
2番 近江賢市		学校教育課長	杉田雅良
3番 松浦啓二		社会教育課長	永野智芳
4番 山内麻千子		スポーツ推進課長	大石昌秀
5番 八木香代子		学校再編推進室長	水野敬子
		教育総務課長	佐々木悟
		教育総務課主幹	植田容子

開会時刻 午前9時30分 相良庁舎会議室

教育長挨拶

2月も半ばとなり、やわらかな日差しに少しずつ春の訪れを感じる頃となった。13日に開催された総合教育会議では、委員の皆様から貴重な意見等をいただき、キャリア教育の推進、部活動の地域移行に関する今後の取組に向けて、大変参考となった。会議の振り返りについては、各課報告のところで少し時間を取り、意見交換をしたい。

先日、文科省から卒業式におけるマスクの取扱について、基本的な考え方が示された。学校教育活動の実施にあたっては、4月1日以降マスクの着用を求めないことを基本とするということである。その中で、卒業式については教育的意義を考慮し、児童生徒等はマスクを着用せず出席することが示されている。

感染症が収束したわけではないので心配な面もあるが、学校生活も徐々にコロナ前の状態に戻っていくと思われる。

会議録署名人の決定（事務局より指名）

橋本教育長と松浦委員を指名

教育長報告

令和5年1月25日から令和5年2月15日までの主な行事について報告

議事の概要・議決事項

報告第7号 令和4年度第3回牧之原市就学支援委員会について

(学校教育課長より説明)

質疑・意見なく承認された。

議案第3号 令和5年度教育費当初予算(案)について

(教育総務課長より説明)

質疑応答後、承認された。

近江委員 子ども達が持っているタブレットは、リースではなく買い取りですか。

学校教育課長 はい、そうです。

内山委員 ICT活用推進事業費の予算の中に大きなモニターなど含まれているのですか。

学校教育課長 モニターは、通常学級すべてに配置済みです。

教育長 予算案の段階であります。電気料、食材などを含めて物価が高騰していて、増額になっている部分があります。

近江委員 修学旅行費の補助がなくなった理由、経緯を教えてください。

学校教育課長 静岡空港活用ということで、一人3万円の補助をつけました。国からのコロナの補助金を活用し、子ども達にコロナ禍であっても良い思い出をつくってほしいということで補助をしていましたが、来年度からは一律なしということで決定しました。

教育文化部長 この修学旅行の補助については、コロナ禍において、いろいろな行事ができないこともあり、修学旅行だけは思い出づくりとしてという思いがあり、3年間、補助をしてきたということです。今年度については、このようなコロナの状況もありましたが、どの学校も思いどおりに修学旅行に行けたということもあり、3年間やってきましたので、一旦、一区切りということになります。継続すると6年生の子は、2回目の修学旅行の補助になるということもあって、3年が一区切りかなというところがあります。

教育長 牧小中の子ども達が一番利用しています。牧中生は、今年、福岡、長崎、熊本へ行ってきました。子どもたちはすごく良い思い出ができたという報告を受けています。コロナ感染が厳しい時には、修学旅行先が小学校であれば東京であったり、中学校は京都であったり、目的地を他に変えています。そのような中、牧之原市では空港があることを活用して、全国にないような思い切った旅行をやろうというようなことでは良かったと思います。空港を利用するとなると補助がないと個人の積み立てだけでは大変です。一旦、ここで終了ということになりました。

た。

教育文化部長 バランスの問題ですが、市内の大きな学校は、飛行機に全員が乗れないため、活用ができない。牧小中は一緒に行くことができるんですが、そのようなこともあり、今年までは航空会社の飛行機に余裕があったため、富士山周遊ということができました。来年度からは貸切ることができなくなるだろうということで、そのような面もあると思います。

教育長 3月に実施する学校もありますが、今年度は、周遊を含めると全校が活用することになります。

学校教育課長 今後、榛原中学校、相良中学校、川崎小学校が富士山周遊を実施する予定になっています。

閉会（閉会時刻 午前 11 時 00 分）

上記会議の顛末を記載して、ここに署名いたします。